

地方CR活動

大阪府協会

「AYA 世代のがん患者さんに写真で元気を届けたい！！」プロジェクト
に支援金を贈呈しました

大阪府協会（会長：石井雄三 住友生命大阪中央支社長）は、「AYA 世代のがん患者さんに写真で元気を届けたい！！」プロジェクトに支援金 15 万円を贈呈しました。

AYA 世代（社会保障制度による国の支援が届きにくい 15 歳～39 歳の世代）のがん患者を対象に女性は振袖、男性は袴姿で写真撮影をし、写真をプレゼントする無料撮影会です。5 年目の今年は、13 組の撮影が行われています。この活動は、少しでも多くの AYA 世代のがん患者のことを知ってもらうとともに、若者が敬遠しがちな「がん検診」の啓発にも繋がりたいとの思いで行われています。

贈呈式では、長手裕介理事（大同生命執行役員大阪支社長）からキャンサーフォトプラス西尾菜美代表に目録が手渡されました。

贈呈式当日は、女性がん患者さんの振袖撮影会が行われ、患者さんやそのご家族の満面の笑顔に触れ、撮影スタッフ一同も温かい気持ちあふれる撮影会となりました。

当協会は今後も、会員各位のご協力のもと、こうしたがん患者に寄り添う活動を継続支援したいと考えています。

